

社協だより

令和5年4月1日

第207号

編集

社会福祉法人

江南市社会福祉協議会

江南市古知野町宮裏121番地

(老人福祉センター内)

TEL・FAX(0587)55-5262

特集 車いすバスケの魅力って？ 江南市社協と車いすバスケの取り組みを紹介



ここでクイズ!!

車いすバスケで使うコートやゴール、通常のバスケと何が違う？

正解は②ページで確認!

おもな内容

- 車いすバスケ体験教室の取り組み 2、3 ページ
- 福祉体験作文コンクール優秀作品紹介 4 ページ
- 江南市社協の取り組み紹介・会員募集について 5 ページ
- 社協掲示板 6、7 ページ
- 令和4年度赤い羽根共同募金速報値、福祉クイズ 8 ページ

江南市社会福祉協議会(以下、江南市社協)では、長年「車いすバスケ体験教室」を行っており、今年度は市内3カ所の小学校(門弟小学校、布袋小学校、布袋北小学校)にて体験教室を行いました。

今号では、体験教室の内容と、車いすバスケットボールの魅力についてご紹介します。

車いすバスケット体験教室の 取り組み

市内の小学校で車いすバスケット体験教室を行い、講師として、名古屋市を拠点に活動している車いすバスケットボールチーム『ワールドBBC』の選手の皆さまをお招きしました。

授業では、車いすバスケット独自のルールや車いすバスケットで使用する車いすの操作方法の説明を受けた後、選手たちの迫力感あるミニゲームを観戦したりしました。

また、実際に選手とチームを組んで一緒にゲームをプレイしました。児童は、選手の技を決める姿に「カッコイイ!!」と歓声を挙げたり、ゲームを体験した際に「車いすの操作が思っている以上に難しい」と苦戦している様子でした。



『ワールドBBCの皆さんはとても強い!!』

天皇杯 第48回日本車いすバスケットボール選手権大会出場
第39回 愛知県車椅子バスケットボール大会 優勝
琵琶湖カップ2019 優勝
天皇杯 第47回日本車いすバスケットボール選手権大会出場

数多くの大会に出場し、輝かしい成績を残しています。

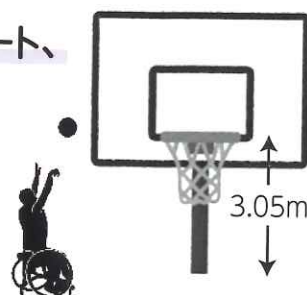


▲『ワールド BBC』の皆さん



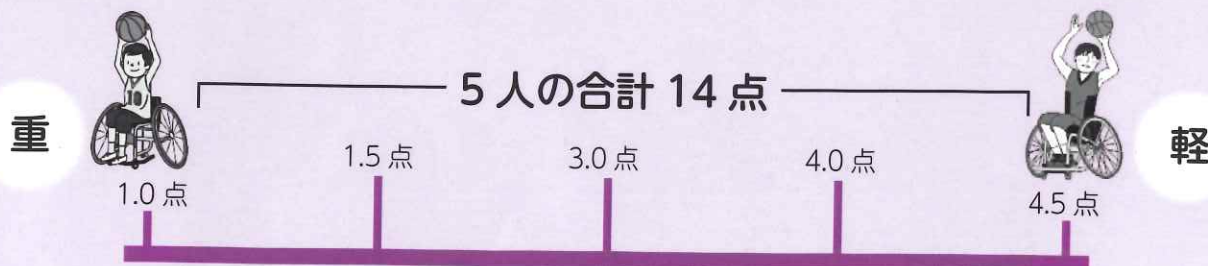
車いすバスケットも通常のバスケットも**同じ**大きさのコート、**同じ**高さのゴールを使ってプレイします。

広いコート内を車いすで駆け抜け、通常のバスケットと同じ高さのゴールにボールを投げ入れるのは、腕力とテクニックが必要になります。



車いすバスケット特有のルール

【持ち点制度】公平なゲームが行われることを目的に、障がいの重い順から、1.0～4.5点の持ち点でクラス分けがされ、プレイする5人の合計持ち点は14.0点以下と決められています。このルールは通常のバスケットではなく、車いすバスケットだけのルールです。障がいの程度に関わらず、同じコート上で一緒にプレイすることが出来ます。



持ち点や障がいの程度によって車いすの形が異なることもあります

1.0点や1.5点の選手は、車いすに乗ってバランスをとることが難しいため、座面は低く、背もたれは高めに設定されています。一方で、4.0点や4.5点の選手は、上体を起こしたり、横に動かしたり、バランスをとることが可能なため、座面は高めで背もたれは低めに設定されています。

ゴールに
いった!やったー!



▲シュート練習



▲車いす移動の体験中

選手からは、「転んだ時に自分で起き上がれる人もいますが、難しいときは他の人に手伝ってもらい起き上がっています。」と、転んで起き上がる実演を交えながら、児童からの質問に答えてくださいました。

体験後の 質問コーナー



▲白熱したミニゲーム

車いすに乗りながら
ボールをつくるのは難しいなあ



選手が語る車いすバスケの魅力

Q 車いすバスケを始めたきっかけは何ですか? Q 車いすバスケの楽しさや、プレイ中に熱くなるときはどんな場面ですか?

初めて車いすバスケの試合を観て、車いすが激しくぶつかり合ったり、ボールを取り合う姿を見てカッコいいなと思い、自分もやってみたいと思いました。

やっぱりゲームに勝った時は嬉しいです。下積みが長かったので自分たちが納得のいくチームプレイが出来たときは気持ちがいいです。



選手から読者の方へメッセージ

ワールド BBC は、県内で開催される大会にも出場しています! 応援よろしくお願いします!
また、随時メンバーを募集しています。
見学大歓迎です。

ワールドBBCさんの情報はFacebookでご覧いただけます。

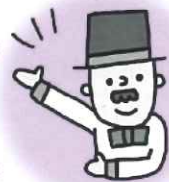


▲『ワールドBBC』のロゴ

Q 車いすバスケ体験教室を通して、子どもたちに何を伝えたいですか?

車いすの人を見て、何もできないというイメージを持つ人もいるかもしれませんが、自分たちのようにバスケでスピードのあるプレイをする人もいます。この姿を観て障がい者も様々だと子どもたちに感じてもらえたら良いと思います。

福祉体験作文コンクール優秀作品紹介



愛知県社会福祉協議会は、福祉活動やボランティア活動を通して感じたことや考えたことを書いた作文を募集し、「福祉体験作文コンクール」を実施しました。

市内小中学校・高校より応募があった作品の中から、優秀作品が選ばれましたので紹介します。

みんなの笑顔

江南市立宮田小学校 4年 平野 貴也

ぼくは、夏休みにお母さんの仕事について行き、重い障がいをもった子に会いました。お母さんは理学りよう法士で、そこでは遊びながら障がいをもった子のリハビリをしていました。

重い障がいのある子は言葉が話せず、手や足も上手に動かさません。自由に動けないと、やりたい事ができなくて、とても大変だと思いました。自分たちが、いつも当たり前のようにやっている、立ったり歩いたりする事が、障がいをもっている子にとっては、とてもむずかしいという事が分かりました。

障がいをもっている子もぼくたちと同じように表じようはとてもゆたかでした。うれしい時はニコツと笑ったり、怒っている時は大声を出しながら、こわい目つきで伝えたり、いろいろな表じようがありました。言葉で上手く伝えられない分、表じようでがんばって相手に気持ちを伝えようとしているのかなと思いました。

障がいにはいろいろなしゅるいがあると教えてもらいました。ぼくたちと見た目や生活はあまり変わらないけれども、目や耳、脳や心ぞうなどに障がいがある子もいれば、手足が全く動かさなくて、ねたまま生活している子もいるそうです。

障がいのある子のほとんどは、特別支援ん学校というところに通っていることを知りました。ぼくは、障がいをもっている子も、ぼくたちと同じ学校に通ってほしいと思います。どうしてかというところ、同じ学校に通えば、ぼくたちは、障がいの事を知る事ができると思うし、障がいをもっている子も、ぼくたちとしゃべったり遊んだりする事で、コミュニケーションをとれるようになると思うからです。

ぼくは、しょう来、理学りよう法士になって障がいをもっている子たちが楽しくすごせるようにお手伝いをしたいと思います。ぼくが会ってきた子たちのような幸せな笑顔に、たくさんの子たちがなってくれるといいです。

障がいのある人との出会いを通して、自分と違うところ、同じところへの気付きや素直に感じたことが詰まった作文じゃの。

今後も江南市社協では、福祉教育やボランティア活動を推進していくのじゃ。



▲平野 貴也さん

江南市社協の取り組みをご紹介します

～誰もが安心して暮らせる「ふだんのくらしのしあわせ」の実現を目指して～

江南市社会福祉協議会は、市民のみなさまの「ずっとこのまちで暮らしたい」という想いを実現するための活動を推進しています。下記の活動の他に、障がい、生活困窮などの困りごとを相談できる窓口や、福祉サービスの提供など、様々な分野で事業を行っています。

福祉教育

当事者交流などを通じてふくしへの理解と関心を高めています。



福祉実践教室

居場所づくり

地域のつながりを通じて生きがいや楽しみを感じれる居場所づくりをしています。



サロン活動

社会参加の促進

ボランティア活動など社会とつながるきっかけづくりをしています。



ボランティアマルシェ

令和4年度 社会福祉協議会会費 4,731,823円 (令和5年2月末現在)

昨年度も市民の皆様や事業所の方々にご協力をいただき誠にありがとうございました。また、とりまとめにご協力をいただきました町内会役員さまにも厚くお礼申し上げます。

会費は地域福祉の推進のため大切に活用させていただきますので、宜しくお願い申し上げます。

令和5年度江南市社会福祉協議会 会員募集のお願い

江南市社会福祉協議会の事業の一部は、みなさまから寄せられた会費によって行われています。会費は、区長、町総代を通じて募集しており、一口100円から、二口以上を目安にお願いしております。

地域のみなさまと一緒に取り組むことに活用するため、ご協力をよろしく願いいたします。

募集推進期間
4月～6月

会費の種類と金額(年間)

個人会費 1口
100円

各世帯に2口以上を目安にご協力いただいている会費です。

法人会費 1口
1,000円

市内の企業よりご協力いただいている会費です。

特別会費 1口
1,000円

社協事業にご賛同いただいていた方で特に大口でご協力いただいている会費です。

施設会費 1口
2,000円

市内の福祉施設にご協力いただいている会費です。

会員募集の流れ



会員の加入は任意です。江南市の地域福祉推進のため、ご協力をお願いいたします。

社協掲示板

※新型コロナウイルス感染症の影響で、急遽、掲載中の講座などが中止、延期となる場合がございます。

参加者募集 点訳講習会を開催します！

みなさん、点訳活動を知っていますか？「点訳」とは新聞や本など、私たちが普段読んでいる活字を点字にすることです。点字のことについて視覚障がい者の方を講師に「たまづさ会」がサポートします。一緒に学んでみませんか。



日 程	① 5月17日(水) ② 5月24日(水) ③ 5月31日(水) ④ 6月7日(水) ⑤ 6月14日(水) 全5回
時 間	午後1時15分から2時45分
場 所	老人福祉センター
参 加 費	1,540円(テキスト代、当日徴収)
持 ち 物	筆記用具

定 員	10名(先着順)
実施主体	点訳ボランティアたまづさ会
申込受付	4月3日(月)午前9時から受付
申込締切	5月16日(火)まで
問 合 先	江南市社会福祉協議会 電話:55-5262

参加者募集 「やまびこ」音訳講習会 新人養成講座を開催します

声のボランティア「やまびこ」は、「広報こうなん」と「社協だより」をテープやCDに録音し、視覚障がいの方々にお届けする活動をしています。この講座では「広報こうなん」と「社協だより」の情報をわかりやすく正確に伝えるために、聞きやすい発音やアクセント、音訳表現の方法などを学習します。“音訳とは？”を学んで私たちと共に活動してみませんか。

日 程	① 7月4日(火) ② 7月18日(火) ③ 7月25日(火) 全3回
時 間	午前10時から正午
場 所	老人福祉センター
講 師	坂森 順 先生(音訳アドバイザー)
参 加 費	無料

定 員	8名(先着順)
実施主体	声のボランティアやまびこ
申込受付	4月3日(月)午前9時から受付
申込締切	6月30日(金)まで
問 合 先	江南市社会福祉協議会 電話:55-5262

参加者募集 お困りスマホ相談を開催します

スマホの基本操作など「どうすれば？」を気軽に聞ける相談会を開催します。お気軽にご相談ください。



日 程	① 5月11日(木) ② 6月8日(木)
時 間	前半の部 午前10時～10時30分 後半の部 午前10時30分～11時
場 所	老人福祉センター
内 容	スマートフォンの基本操作、文字入力、インターネット検索、SNSやアプリの取得など、初歩的な操作の相談に応じます。

※相談内容によっては解決できない場合があります。予めご了承ください。

対 象 者	市内在住で、スマートフォンの基本操作の相談を受けたい方
定 員	各日10名(先着順) ※事前予約制(前半、後半各5名)
参 加 費	無料
持 ち 物	ご自身のスマートフォン
申込受付	4月3日(月)午前9時から受付開始
問 合 先	江南市社会福祉協議会 電話:55-5262

お知らせ ボランティア紹介・相談を実施しています

ボランティア活動をしたい方、必要としている方、関心がある方など、お気軽にご相談ください。

日 時 毎週月曜日～金曜日 午前9時～午後5時まで

場 所 老人福祉センター

内 容 ボランティア活動をしたい、
ボランティアの情報がほしいなど

問 合 先 江南市社会福祉協議会 電話:55-5262

そ の 他 土、日、祝は、ホームページの「お問い合わせ」
フォームより相談を受付けます。
(<https://www.konan-shakyo.or.jp>)
※担当者が不在の場合もありますので、事前に連絡ください。

お知らせ 弁護士による無料法律相談(予約制)を実施しています

高齢者や障がいのある方、又はそのご家族の方を対象として、日常生活の中で起こる法律に関わる事柄や権利擁護に関する内容等について、弁護士が無料で相談に応じます。(※無料の相談は一人2回まで)

日 時 毎月1回 4月21日(金) 5月19日(金)

※いずれも、午後1時30分～4時まで(要予約)

※相談時間は一人おおよそ30分とさせていただきます

場 所 老人福祉センター

対 象 ・市内在住の高齢(概ね65歳以上)の方
・心身に障がいのある方
・上記のご家族、福祉関係者

相談内容 財産管理、成年後見制度、遺言・相続、
虐待や財産侵害、債務整理など
(※税金に関する相談を除く)

相談料 無料

締 切 日 各開催日の8日前

予約方法 電話で予約をしてください

問 合 先 江南市社会福祉協議会
電話:81-8577

(月～金曜日 午前9時～午後5時まで)

※申込み多数の場合は、
日程調整をさせていただく場合があります



お知らせ ボランティア保険の加入・更新のご案内

ボランティア活動中に「自分がケガをした」「他人にケガをさせてしまった」「他人の物を壊してしまった」など、不測の事態に対応できるようボランティア保険があります。活動中の万が一の事故に備えてボランティア保険に加入をおすすめします。

ボランティア活動保険 ★年度加入

ボランティア活動保険は、国内でのボランティア活動中(往復途上含む)の事故に対して補償する保険です。

※令和4年度ボランティア活動保険に加入された方については令和5年3月31日をもって補償期間が終了しましたので、更新手続きが必要です。

ボランティア行事用保険 ★一行事加入

ボランティア行事用保険は、国内において福祉活動やボランティアを目的とする団体等が主催する行事中の事故に対して補償する保険です。

加入方法 江南市社会福祉協議会にある「加入申込書」に必要事項を記入・捺印の上、保険料を添えてご提出ください。名簿(様式自由)がある場合は、加入申込書に添付してください。

問 合 先 江南市社会福祉協議会 電話:55-5262

お知らせ 介助犬フェスタ2023が開催されます!

介助犬って知っていますか? 介助犬は、身体に障がいのある方の手助けをする犬のことです。人と犬をつなぐ「日本介助犬協会」が、オンラインと直接会う方法を組み合わせて「介助犬フェスタ」を開催します。

日 程 4月6日(木)

目 的 介助犬と身体障害者補助犬法についての認知向上、普及啓蒙
障がい者や補助犬に対する理解と啓蒙

会 場 愛・地球博記念公園地域市民交流センター

配信媒体 社会福祉法人 日本介助犬協会公式YouTube チャンネル

主 催 社会福祉法人 日本介助犬協会

※詳しくは、介助犬フェスタ HP をご確認ください。(https://kaijoken-festa.jp)



令和4年度 赤い羽根共同募金実績速報値 —地域の福祉、みんなで参加—

区 分	実 績 額
一般募金	11,786,092円
歳末たすけあい募金	3,223,169円
合 計	15,009,261円

みなさまからお寄せいただいた寄付金は、地域福祉活動や草の根のボランティア活動などのために活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。(令和5年2月末現在)



▲駅前での街頭募金

区 分	一般募金と歳末助け合い募金の合計
募金方法別内訳	
戸別募金	13,549,099円
街頭募金	207,626円
法人募金	643,500円
職域募金	150,159円
学校募金	212,754円
その他の募金	246,123円

○過去の実績や募金が活用された事業については赤い羽根データベース「はねっと」でご覧いただけます。
(URL: <https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home>)

お礼申し上げます

市民のみなさまから多くの善意が寄せられています。厚くお礼申し上げますとともに、令和5年2月28日までのご寄付を報告します。(敬称略)

◆ 寄 付 者 ◆

江南市ママさんバレーボール連絡協議会	1,100円
匿名	1,507円
匿名	158円
計	2,765円

◆ 物 品 寄 付 者 ◆

匿名	マスク42箱
匿名	菓子6箱
匿名	米20kg
匿名	おむつ5袋

福祉クイズ

社協だよりに関するみなさまからの
ご意見・ご感想をお待ちしております。

問題

今号の2ページにて、紹介している「車いすバス体験教室」で、子どもたちの質問を受けて実演したことは?

- ①転んで起き上がること ②遠くからのゴール
③どれだけスピードをだして走れるか

◆応募方法 官製はがきに、①クイズの答え ②氏名 ③住所 ④年齢 ⑤社協だよりへのご意見、ご感想 もしくは、福祉に関する地域の気になるニュースや活動をお書き添えの上、下記までお送りください。

◆賞 品 500円分の図書カード

◆締 切 令和5年4月30日(当日消印有効)

◆応募先 〒483-8279 江南市古知野町宮裏121
(老人福祉センター内)江南市社会福祉協議会

◆当選発表 厳正なる抽選のうえ、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

社協だより206号の訂正とお詫び

2月1日の記事の一部に誤りがありましたこと、お詫びして訂正いたします。

P7 (誤)公益社団法人 (正)公益財団法人

江南市社会福祉協議会

住 所 〒483-8279 江南市古知野宮裏121
ホームページ <https://www.konan-shakyo.or.jp>

●江南市社会福祉協議会 (地域福祉全般に関すること)	
●ボランティアセンター (ボランティアに関すること)	TEL (0587) 55-5262 FAX (0587) 55-5262
●江南市共同募金委員会 (共同募金に関すること)	
●障害者相談支援センター (障がいに関する相談窓口)	TEL (0587) 81-8577 FAX (0587) 55-5262
●江南市成年後見センター (権利擁護、成年後見に関する相談窓口)	

●生活困窮者自立支援窓口 (経済的な理由等で生活にお困りの方の相談窓口)	TEL (0587) 53-8851 FAX (0587) 59-8546
●指定居宅介護支援事業所 (介護保険、ケアプランに関すること)	
●指定訪問介護事業所 (ホームヘルパーに関すること)	TEL (0587) 59-8545 FAX (0587) 59-8546
●江南市老人福祉センター (部屋の予約など、施設に関すること)	TEL (0587) 54-9300

【アクセス】

名鉄電車「江南駅」下車徒歩15分
名鉄バス「愛栄通」下車徒歩 3分

